

はじめてみませんか？

つみたて投資

積立投資とは、定期的に一定金額ずつ買い付ける投資のことです。
投資開始タイミングの影響を受けにくく、少額から始められます。
当社口座をお持ちの方はスムーズに始められます。

つみたて投資 活用例



投資タイミングを選ばないので、
初めての投資の第一歩として！

NISAつみたて投資枠を利用して
売却益・分配金を非課税に！



メリット 1

下落局面での耐性が高い！

メリット 2

高値掴みのリスク軽減！
いつから始めても安心！

メリット 3

相場の動きを気にせず
時間を味方につけた長期投資を！

取引開始までのカンタン4ステップ

▽ 積立可能な銘柄一覧は



左のQRコードより
銘柄一覧へ

> 銘柄名横の▼
> 積立を押下

当社オントレに
ログイン後、
目論見書を確認

金額・引き落とし
方法等を選択

三菱UFJモルガン・スタンレー証券

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2336号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

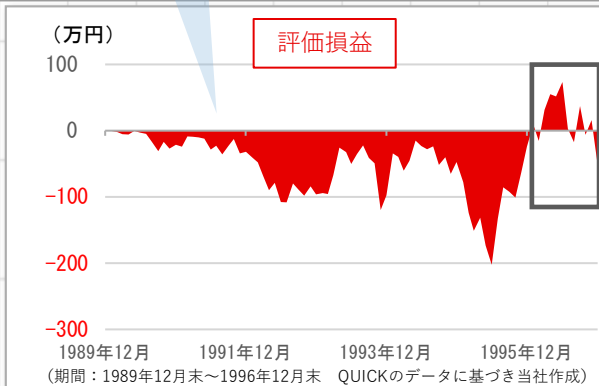
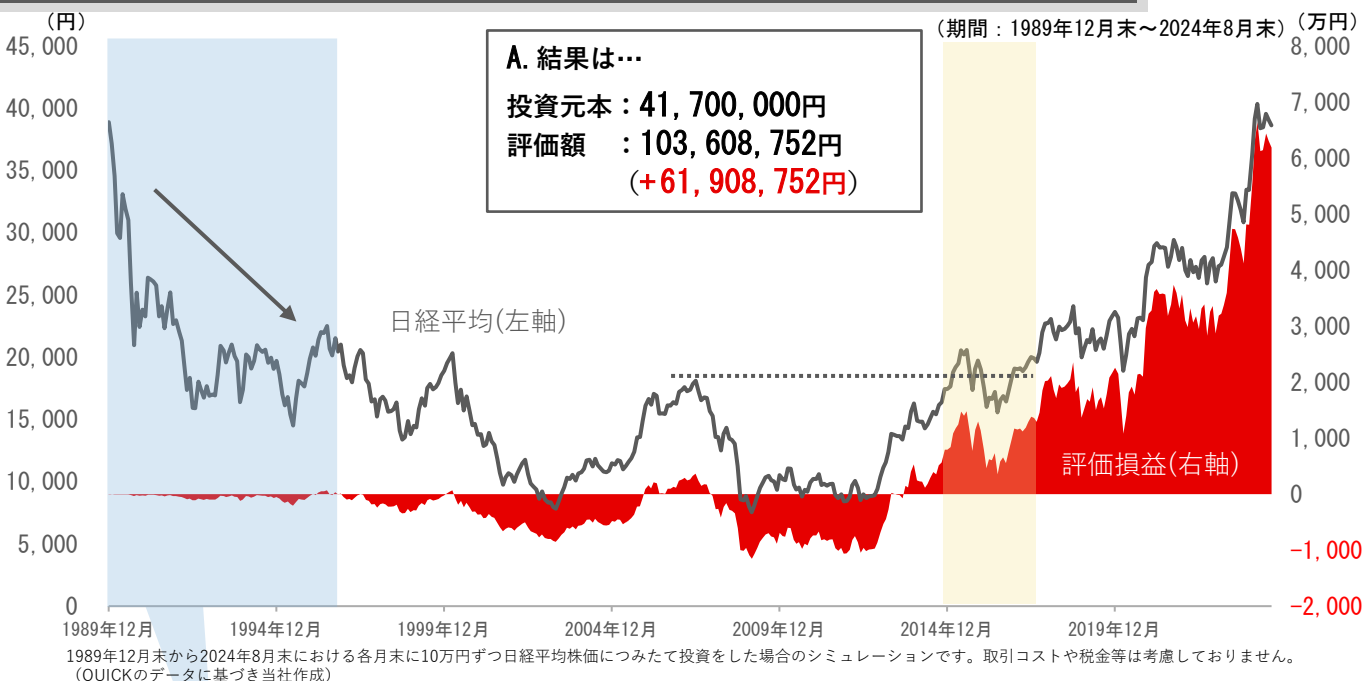
世界が進むチカラになる。



2024年3月4日に日経平均株価は史上初めて40,000円を突破しました。

バブル期の1989年12月末38,915.87円から35年近く経過しての高値更新となりました。

Q. 1989年12月末から2024年8月まで毎月10万円つみたて投資をしていたら
どうなっていたでしょうか？



メリット 1 下落局面での耐性が高い！

1990年以降の下落局面においても投資を継続したことで
買付価格を低く抑えられたため、
1996年には投資元本を一時的に回復しています。

2008年のリーマンショック時も同様に買付価格を抑えたことで、
日経平均が下落前の水準に戻った時には、
損益は1,000万円程度のプラスに転じています。

メリット 2 高値掴みのリスク軽減！ いつから始めても安心！

1989年12月末に一括投資をした場合、
投資元本を回復するまで35年近くかかったこと
になります。

つみたて投資であれば、買付時期を分散できるため、
上記シミュレーションのように高値近辺から投資を
開始しても、高値掴みのリスクを軽減できます。

メリット 3 相場の動きを気にせず 時間を味方につけた長期投資を！

「忙しいので毎日相場を見てられない」
「日々の値動きを気にしすぎてしまう…」

毎月一定額を自動買付するつみたて投資なら、
心理的ストレスの少ない機械的な運用ができます。
高値更新まで35年近く要した市場においても、
長期投資で大きな資産形成が期待できます。

当資料は、情報提供資料として三菱UFJモルガン・スタンレー証券が作成した資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成しておりますが、正確性、完全性を保証するものではありません。当資料の内容はデータ基準日時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託の取得のお申込みにあたっては、「投信積立取引取扱規定」および各ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」、「約款・規定集 投資信託の累積投資取引」の内容を必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預貯金や保険契約と異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。投資信託を購入される場合は、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費をご負担いただく場合があります。投資信託の基準価額は、株式市場の相場変動による組入株式の価格変動や為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。主な変動要因は、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスクです。上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。くわしくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。投資信託によっては、1日当たりのご換金額が制限される場合があります。また、換金により受益権の総口数などが一定水準を下回った場合には、早期償還される場合があります。